

■ ペンテコステ・五旬節（七週の祭り）

過ぎ越しの祭りの次の日曜日から数えて50日後を七週の祭りと言います。イスラエルの民は小麦の初穂を神にささげていました。旧約時代の七週の祭りが、新約時代以降は五旬節と言われるようになりました。ギリシア語ではペンテコステです。

キリスト教会にとって過ぎ越しの祭りの次の日曜日は、イエス様のよみがえった復活の日でした。そして50日後の五旬節にイエス様の弟子たちは聖霊によるバプテスマを授けられたのです。

今の時代は五旬節と言えば、聖霊が来られた聖霊降臨節の意味が定着しています。

■ メッセージのポイント

(1) 聖霊によるバプテスマは、聖霊による力を受けることです。すなわち、聖霊に満たされることです。

(2) 聖霊によるバプテスマは、教会のすべての人に授けられました。すべての人が、神の働き人として召しを受けたのです。

(3) 聖霊によるバプテスマは、世界の国々の言葉でイエス様の福音を宣べ伝えるために授けられました。弟子たちは大勢の人々の中に入って行ってそれを伝えました。